

社会資本総合整備計画(社会資本整備総合交付金)

平成29年8月18日

計画の名称	大仙市における良好な水環境の実現																
計画の期間	平成28年度～平成32年度(5年間)					交付対象	大仙市										
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、自然環境の保全を図る。																
計画の成果目標(定量的指標)	大仙市の下水道処理人口普及率を40.7%(H28当初)から44.4%(H32末)に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考					
									当初現況値	中間目標値	最終目標値						
									(H28当初)	(H30末)	(H32末)						
	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人) × 100								40.7%	44.2%	44.4%						
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,280 百万円	A	1,280 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合	0.0%					
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	H31	H32		
市全域																	
1-A1-1	下水道	過疎	大仙市	直接	—	汚水	全種	施設計画の見直し	効率的事業計画策定	大仙市							32.00
大曲処理区																	
1-A1-2	下水道	過疎	大仙市	直接	—	汚水	新設	大曲地区管渠整備(未普及対策)	汚水管φ75~200 L=9,100m	大仙市							817.00
1-A1-3	下水道	過疎	大仙市	直接	—	汚水	新設	神岡地区管渠整備(未普及対策)	汚水管φ75~150 L=2,100m	大仙市							251.00
南外処理区																	
1-A1-4	下水道	過疎	大仙市	直接	—	汚水	新設	南外地区管渠整備(未普及対策)	汚水管φ75~150 L=2,000m	大仙市							180.00
											合計						1,280.00
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	H31	H32		
											合計						0.00
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	H31	H32		
											合計						0.00
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
D-1													0.00		
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		

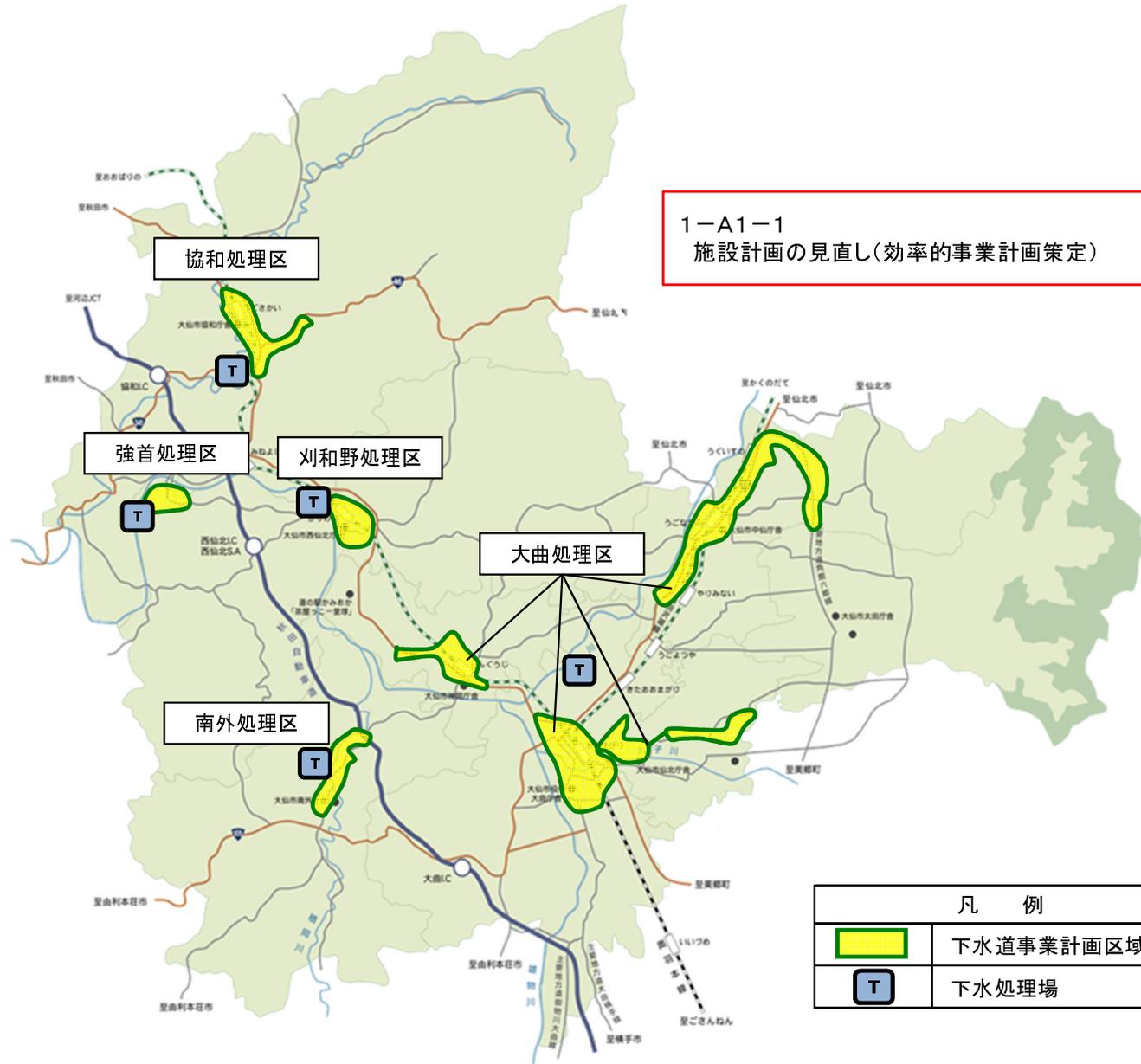
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	180.000	189.365			
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000			
交付額 (c=a+b)	180.000	189.365			
前年度からの繰越額 (d)	0.000	0.000			
支払済額 (e)	180.000	189.365			
翌年度繰越額 (f)	0.000	0.000			
うち未契約繰越額 (g)	0.000	0.000			
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

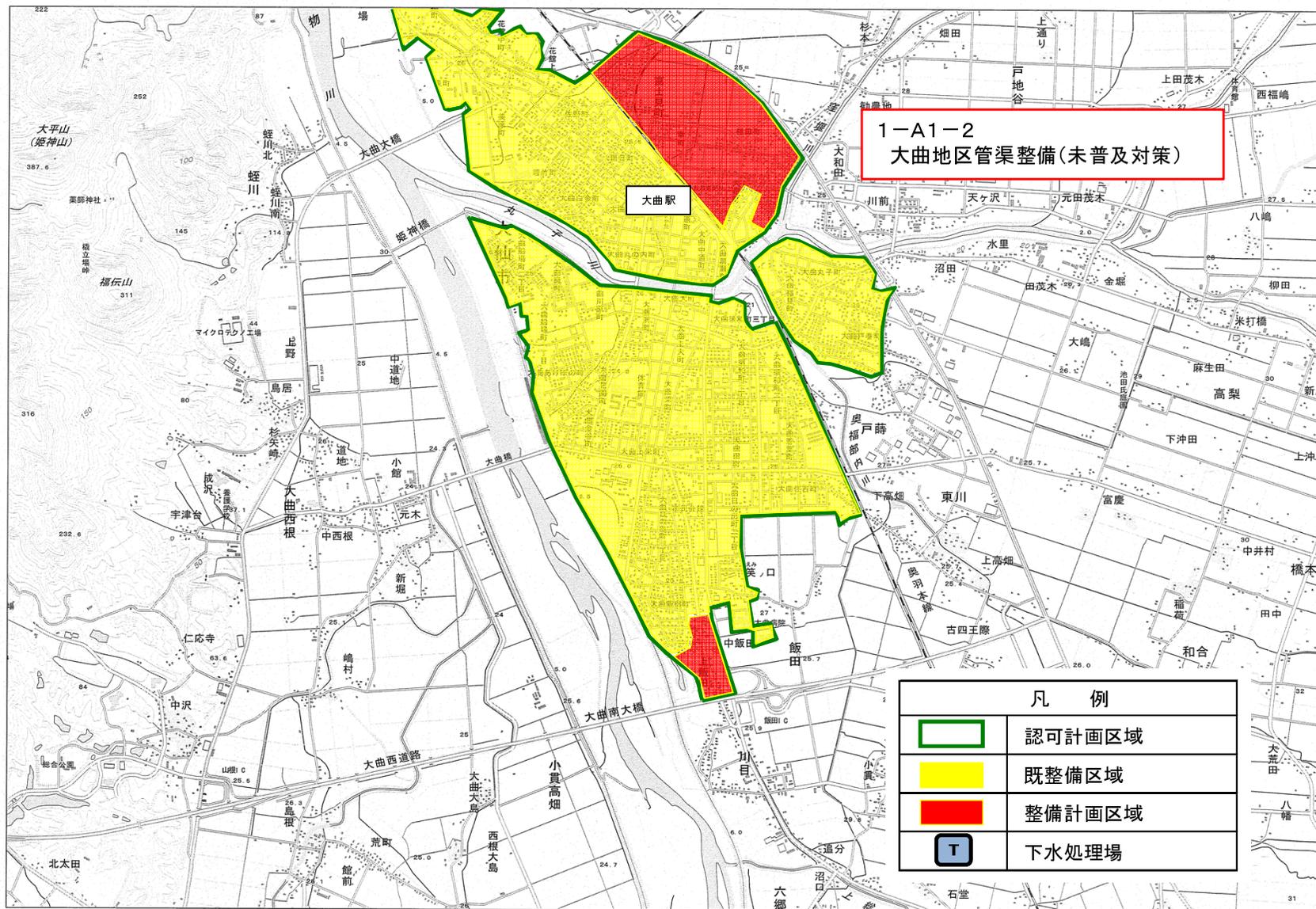
社会資本整備総合交付金

計画の名称	大仙市における良好な水環境の実現		
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)	交付対象	大仙市



社会資本整備総合交付金

計画の名称	大仙市における良好な水環境の実現		
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)	交付対象	大仙市 (大曲処理区大曲地域)

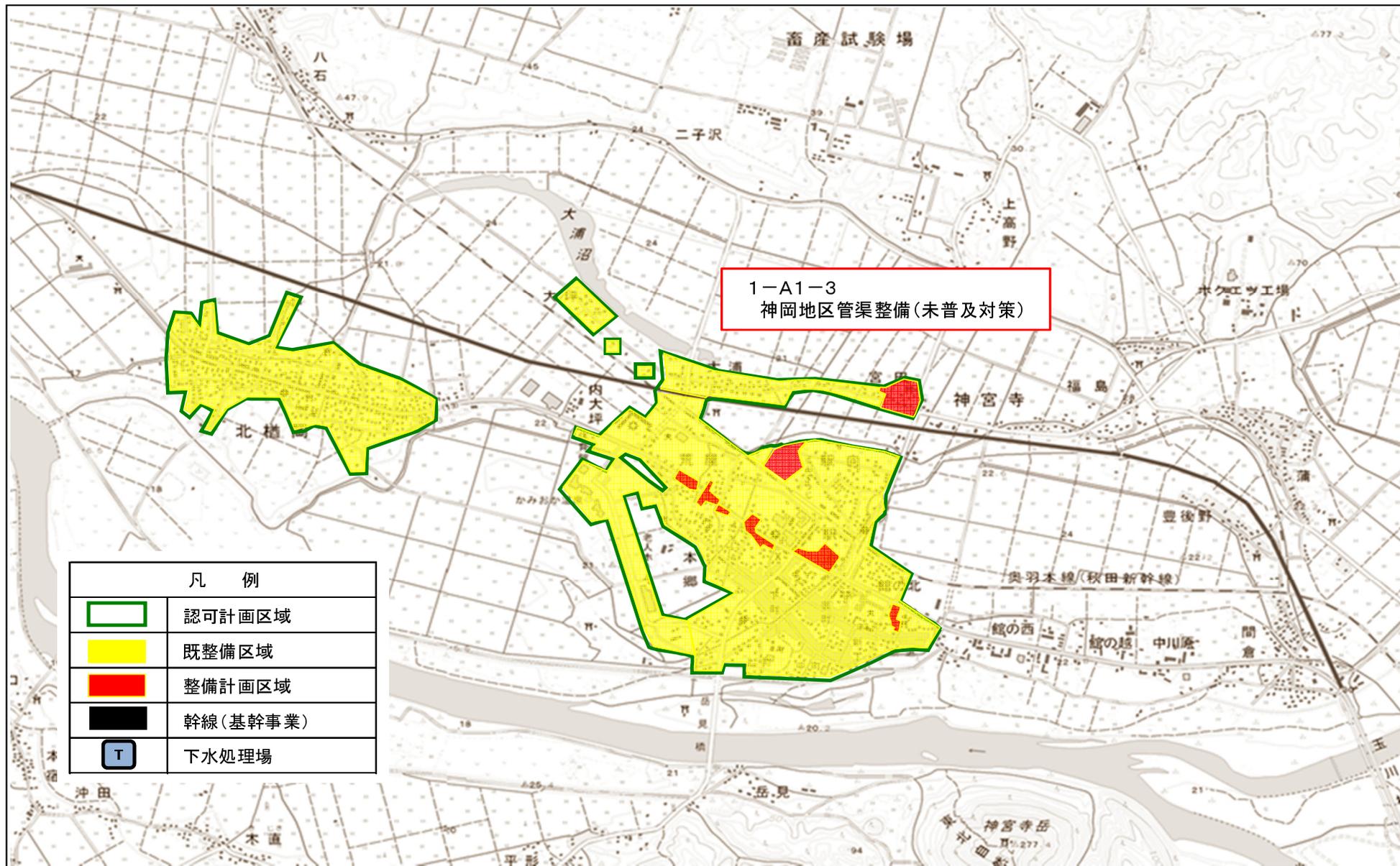


1-A1-2
大曲地区管渠整備(未普及対策)

凡 例	
	認可計画区域
	既整備区域
	整備計画区域
	下水処理場

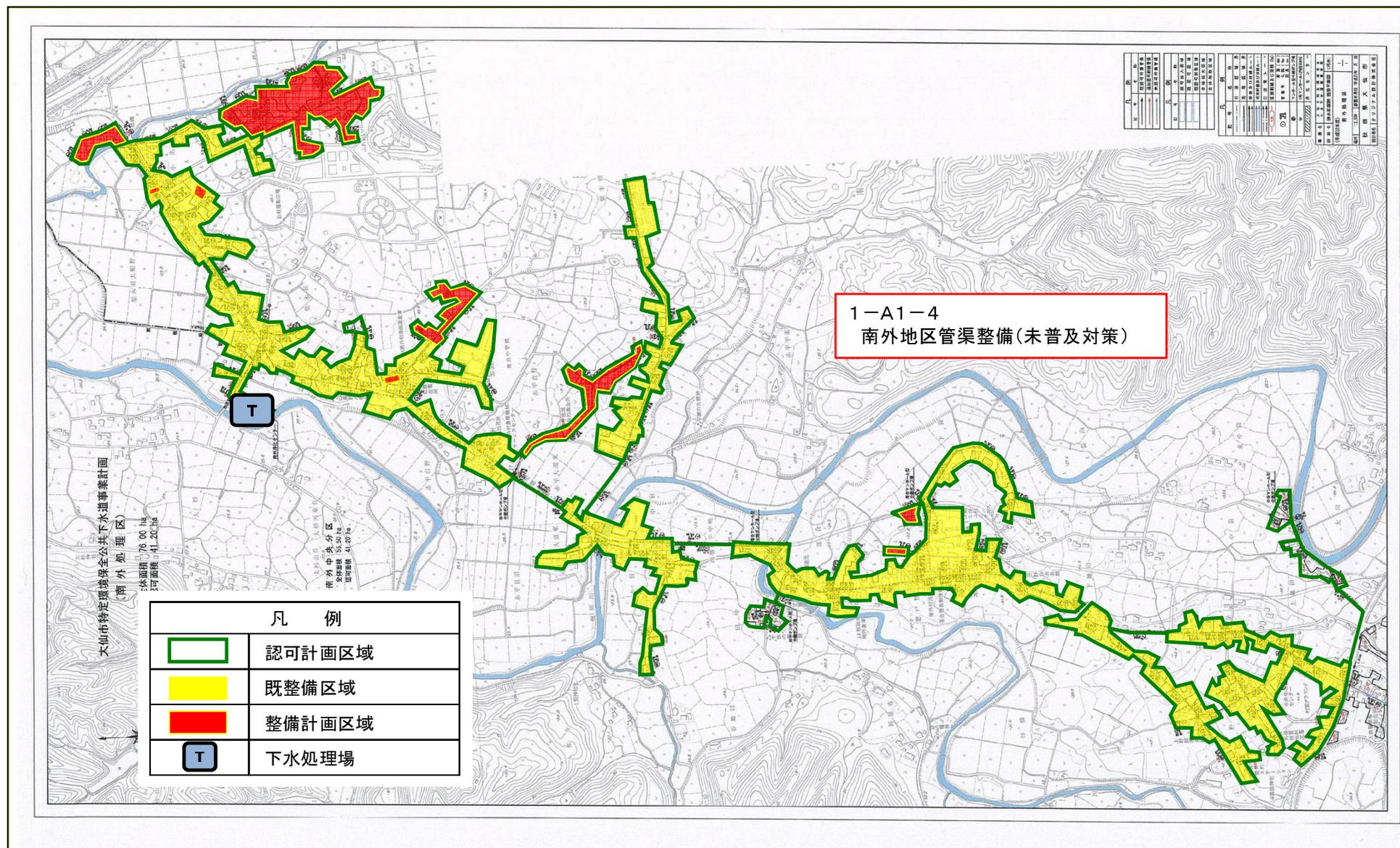
社会資本整備総合交付金

計画の名称	大仙市における良好な水環境の実現	交付対象	大仙市（大曲処理区神岡地域）
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）		



社会資本整備総合交付金

計画の名称	大仙市における良好な水環境の実現	交付対象	大仙市 (南外処理区)
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

(社会資本整備総合交付金)

計画の名称：大仙市における良好な水環境の実現 事業主体名：大仙市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)計画の目標が上位計画等と適合している。	○
2)地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
③事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
④円滑な事業執行の環境	
①計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
②事業実施のための環境整備が図られている。	○
③関連する機関との調整が図られている。	○
⑤地元の熱意	
④事業に向けた機運がある。	○
⑤継続的な事業の展開が見込まれる。	○